

アビリティの花咲いています ～機能訓練の現場から～

令和7年1月
アビリティ共生デイ
Vol.66

1月の主役A様 要介護3

・50代で脳出血、後遺症で右片麻痺となる。その後も脳梗塞、心不全など病気をされ、認知機能低下もあり、住宅型有料老人ホームでの転倒を繰り返している。

・A様の課題として、**バランス不良による転倒リスクが高い事**、**非麻痺側での更衣動作、食事動作不安定**。があげられます。

平行棒内でのバランス訓練

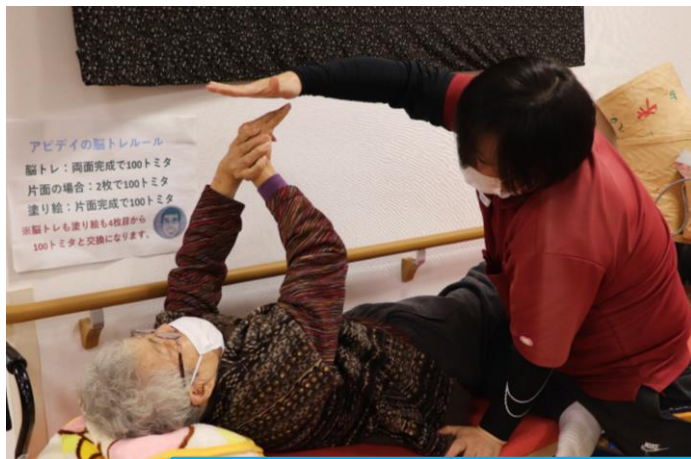


更衣動作訓練



デイサービスでは安全な環境の平行棒内でバランス練習を行っています。やわらかいボールをつかむ動作は空間認知機能、上肢のリーチ動作、足幅内での重心移動練習になっています。

立位での更衣動作訓練は転倒リスクが高いため機能訓練士と一緒に



**ベッド上では麻痺側のこわばり、動かしにくさを改善するためにストレッチ、可動域訓練等行っています。
自席で座って行えるリハビリとして、食事動作、家事動作訓練などしていただき、ADL動作維持に繋がっています。**



工房たく活動内容



1人では難しい方でも、同年代の利用者様と一緒に内職活動を勧めることで、参加していただくことが出来ました。

今回は認知症があり、片麻痺が原因で転倒リスクが高い方のリハビリを紹介しました。デイサービスでは複数の疾患を抱えた利用者様がほとんどです。一つ一つの疾患をしっかり理解し、柔軟に対応していき、様々な訓練を提案してまいります。

アビリティ共生デイ：086-441-5252お問い合わせ 青木・磯崎・今中